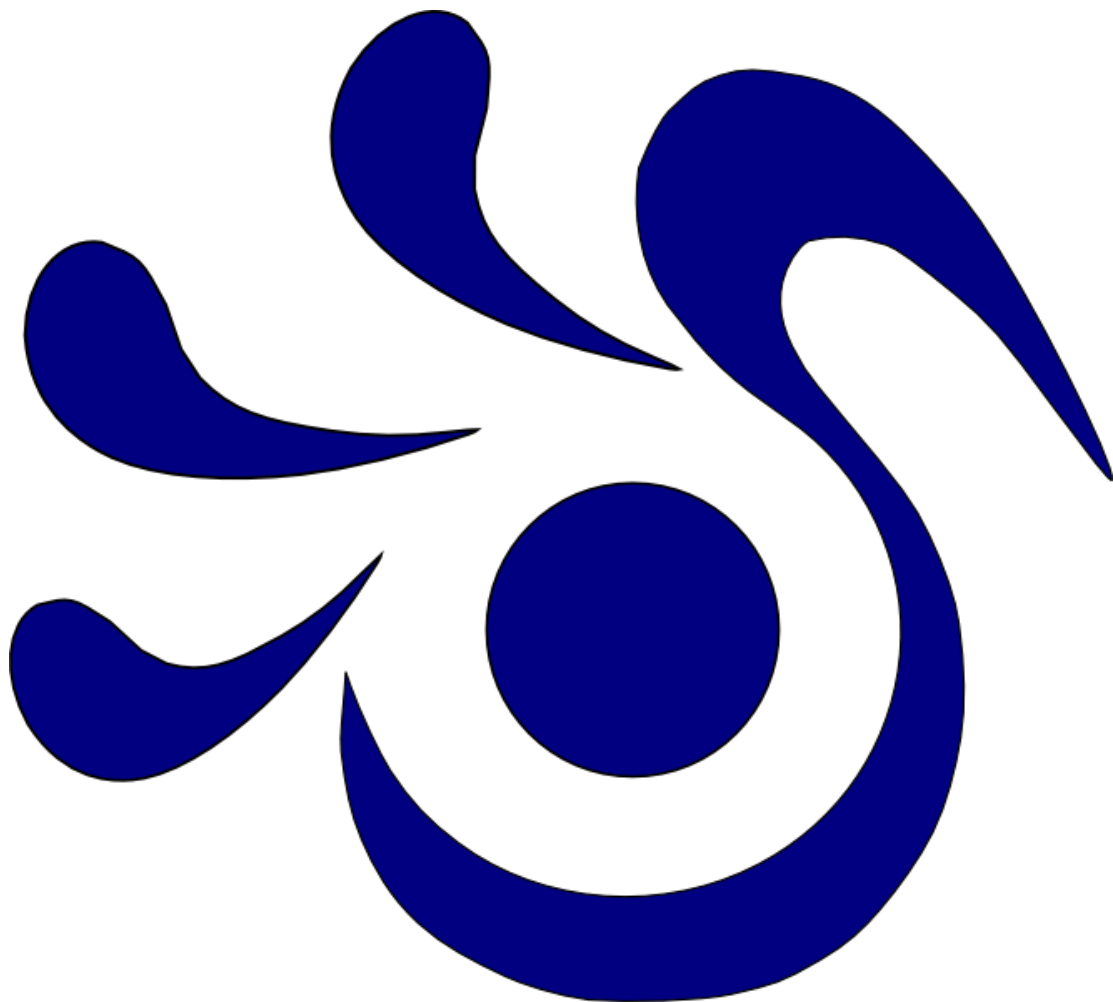


mizuma

河泉会 広報誌

第 28 号 / 2017 年 7 月



KASENKAI

発行：河泉会（大阪河崎リハビリテーション大学同窓会）

巻頭言

「母校」



社会医療法人 永山病院
河泉会副会長 稲葉悠人

盛夏の候皆さまにはますますご健勝のことと心からお喜び申し上げます。日ごろから本会の運営にご理解とご協力いただきましてありがとうございます。今年度から副会長を務めさせていただいております、大学1期卒業の稲葉悠人と申します。

私たちを取り巻くリハビリテーションの環境は転換期を迎えています。2025年に向けて地域包括ケアシステムの構築が推進され、超高齢社会に対してリハビリテーション職種に対する期待感が高まり、私たちの活動の場も病院や施設だけでなく地域へと拡大し、そこでいかに活躍できるかということも考えなければなりません。また、多くの養成校ができ、毎年多くのセラピストが誕生している中で「量」に対して「質」の低下も問題視されています。このような変動の中で、この先も河崎学園が積み上げてきた伝統を受け継ぎ発展していくためには河泉会の担う役割は大きいと感じています。

私が卒業してから7年が経ちますが、在学中は大学1期生であったこともあり、4年間比較的自由にさせてもらった一方、先輩のいない時期もあり、河崎学園の伝統や縦の繋がりをあまり感じることはありませんでした。さらに、卒業後同級生は各地へ散らばり、母校を感じることは益々少なくなっていました。ですが、ここ数年は河泉会の役員を通じ、先輩方や後輩と出会い、母校を新たな立場から感じています。また、前任期中は學術部の理事を務めさせてもらい、卒業生の先輩方や、教員の先生を研修会の講師の先生としてお招きさせていただく中で、河崎学園が歩んできた道には偉大な先輩方がいることを感じる事が出来ました。この20年以上積み上げてきた縦のつながりと、各専攻の横の繋がりは卒業後、これからと有意義なものになるはずです。

しかし、大学生の当会への入会率は年々低下し、その運営も今までは専門学校卒業生の先輩方が大半を担ってくれていました。今では大学8期生が卒業、12期生が入学し、大学の卒業期生が専門学校と並ぼうとしています。多くの大学生が卒業している中で、河崎医療技術専門学校から築き上げてきた歴史のバトンを河泉会でも大学生が受け継がなければならないと感じています。今年度は理事に大学の卒業生も多く参加してくれており、より活発な活動が出来ればと考えています。

河崎学園が地域の一つの中核であり、大阪河崎リハビリテーション大学が優秀な人材を社会へ輩出し、河泉会が卒業後も研修会等を通して研鑽の場であり、何よりも在學生と卒業生、河崎医療技術専門学校時代の先輩方と大学卒業生、各専攻間と河崎茂先生の掲げた『"夢"と"大慈大悲"』の理念のもと学んだ者同士の繋がりの場、新しい出会いの場になることを願っています。

平成 28 年度 会計報告

平成 28 年度収支決算総括表

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 19 日

科目	一般会計	特別積立金	会計
1. 収入の部			
会費収入	186,000	0	186,000
当期収入合計	186,000	0	186,000
前期繰越収支差額	4,547,984	0	4,547,984
収入合計(d)	4,733,984	0	4,733,984
2. 支出の部			
管理費	74,022	0	74,022
事業費	402,155	0	402,155
当期支出合計(e)	476,177	0	476,177
当期支出差額	-290,177	0	-290,177
次期繰越収支差額 (d-e)	4,257,807	0	4,257,807

単位:円

平成 29 年度 予算案

平成 29 年度 河泉会予算案

会計期間: 平成29年4月1日～平成30年3月

(単位: 円)

1. 収支計算

(歳入の部)

項 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1. 会費				会費 2万×24年度の入会人数
2. 賛助会費				大阪河崎リハ大学広告費
3. 講演会参加費				
4. 繰越金				
合 計				

(支出の部)

項 目		予算額	決算額	比較増減
1. 管理費	各委員雑費	110,000		
2. 機関紙代	機関紙代	220,000		
3. 講演会費	講師代	130,000		
4. スキルアップ講座	講師代	140,000		
5. 泉華祭	泉華祭ブース代	30,000		
合 計		630,000	0	630,000

スキルアップ・スキンシップ講座 感想

2017年3月19日(日)に社会医療法人純幸会 伊佐地 弘基先生をお招きし、『足部・足関節の基礎と臨床的機能評価』をテーマに、スキルアップ・スキンシップ講座を開催致しました。今回は神前先生から感想を頂きましたので紹介致します。

堺市立重症心身障害者(児)支援センター ベルデさかい 神前 多樹子 (理学療法学専攻大学4期生)

平成29年3月19日に開催されたスキルアップ・スキンシップ講座に参加させていただきました。関西メディカルリハ倶楽部で理学療法士をされている伊佐地弘基先生が来て下り「足部・足関節の基礎と臨床的機能評価」というテーマで、実技をメインとした講義をしていただきました。

講義内容は「足部・足関節の解剖学的知識」「触診・視診によるアライメント評価」「立位・歩行など荷重下での足部や運動連鎖についての評価」「テーピングによる評価・治療方法」と基本から応用までとてもわかりやすく教えてくださいました。

足部・足関節は重力環境の中で、身体を支えるための土台としての重要な部位であるにも関わらず、臨床場面の中で丁寧に評価・治療ができていなかった自分がいました。足部のみのアライメントをみるだけでなく、そこから波及する運動連鎖についての大切さを学びました。実技ペアの方とお互い評価し仮説を立て、徒手やテーピングを使用し足部アライメントを変え、運動連鎖の変化や動作が行いやすくなったか確認しました。治療後理論上では動作が行いやすくなるはずなのに、なぜか動作が行いにくくなり伊佐地先生にアドバイスを頂くと、左右や全身のその人特有の姿勢や筋の使い方があるため一つの仮説検証だけでなく、いろんなパターンの仮説・検証を行うことによってより効果的なアプローチにたどり着くということを教えてくださいました。私は視野が狭いのもっと広く深い視点で評価しなければいけないと気づきました。

最後に、今回教えていただいた足部・足関節の知識や技術、また仮説検証についての考え方を今後の臨床に活かしていけるよう頑張ります。貴重なご講義ありがとうございました。



スキルアップ・スキンシップ講座 感想

2017年6月17日(土)に堺市立重症心身障害者(児)支援センター『ベルデさかい』岸本 眞先生をお招きし、『理学療法士のための臨床実践~身体操作論の基礎~』をテーマに、スキルアップ・スキンシップ講座を開催致しました。今回は山内先生から感想を頂きましたので紹介致します。

社会医療法人 三和会 永山病院 山内 翔太(理学療法専攻大学7期生)

私自身今年度より理学療法士となり、実際の患者様に触れる機会が増えました。学生時代とは異なり、より多くの患者様に触れる中で「どのように関節を動かせばいいのか」、「どの方向に誘導すればいいのか」など考える機会が増えました。そんな中、岸本先生の勉強会があると知り、少しで悩んでいることや疑問に思っていることが解消できればと参加しました。勉強会では、座学と実技の両方ともあり、座学の中で触診を行う上で重要となる骨指標やMRIからどの関節や筋肉であるかなどどのようにして推測していくかなどの講義がありました。実技では、目をつぶり下肢長の計測を行うことや、実際に身体をどのように動かしていくかなどの実演がありました。実技の中で私は、実際にセラピストの加えた力が生体にどのように届いているのか、ベクトルやモーメントを考えながら患者様にリハビリを実施しているのか考えさせられました。ただ単に身体に力を加えるのではなく、骨に向けて力を加えることによりしっかりと反力を感じられ、誘導したい方向に適切に誘導が出来ることを知りました。これは、実際の現場でも考えながらしっかりと患者様にアプローチしていければと思いました。

最後にこの講義を受け2つのことを思いました。一つ目は「触れる」ことからしか得られない生体情報を熟知して「自分の手」を信頼して身体操作を行っていくこと。二つ目は目の前に痛みや不都合を感じつつ「生きてそこにいる」対象者にこそ答えを出せるように、しっかりと理解をした基礎医学を身に着けたいと思いました。



河泉会 理事会 議事録

2017 年 2 月

平成 28 年度 スキルアップ講座について

日時・講師・テーマ・会場の決定

平成 28 年度 総会について

平成 29 年 3 月 19 日(日) 3 号館 15:45～

機関紙について

平成 28 年度 2 月号完成。封入・郵送作業を行っていく。

広報について

ホームページ: Web に集約できるものは集約して UP していく

講習会申し込みフォーム: 来年度の夏の講習会から運用予定

学内掲示ポスターについて: 現在, 作成中

来年度の学術について

現在、講師を依頼中

2017 年 4 月

新役員自己紹介

河泉会 29 年度活動予定について

内容: 活動予定・予算案・理事会費・会議録・業務日誌

平成 29 年度 第 1 回 スキルアップ・スキンシップ講座について

講師: 岸本 真氏 日時: 17 日 6 月(土)13:00～17:30

機関紙について

記事内容の確認

その他広報媒体について

泉会ホームページ: WIX で作成中

特別講演会、第 2 会 SS 講座について

現在、講師を依頼中

2016 年 6 月

河泉会 29 年度活動予定

組織図の作成

平成 29 年度 第 1 回スキルアップ・スキンシップ講座について

詳細、各役割の確認

機関紙について

記事内容の確認

その他広報媒体について

河泉会ホームページ: WIX で作成

学内掲示ポスターについて

デザイン検討・作成中

特別講演会、第 2 回 SS 講座について

講師を選定

平成 28 年度 卒業生就職先一覧

理学療法学専攻

大阪府

あい整形外科リハビリクリニック

浅香山病院

池田病院

植木病院

大阪リハビリテーション病院

さくら会病院

佐野記念病院

思温病院

千里リハビリテーション病院

高石藤井病院

高石加茂病院

辻外科リハビリテーション病院

野崎徳洲会病院

森之宮病院

フジタ病院

本田病院

馬場記念病院

大阪府済生会富田林病院

泉州リハビリテーションクリニック

泉佐野優人会病院

泉佐野優人会病院

山本医院

松原徳洲会病院

南堺病院

大阪暁明館病院

馬場記念病院

吉川病院

和歌山県

和歌山生協病院

中江病院

綿貫整形外科

貴志川リハビリテーション病院

角谷リハビリテーション病院

南和歌山医療センター

奈良県

平成記念病院

愛媛県

伊予病院

作業療法学専攻

大阪府

葛城病院

泉佐野優人会病院

浜寺病院

高石藤井病院

和歌山県

くしもと町立病院

白浜はまゆう病院

和歌山生協病院

名手病院

中江病院

長野県

輝山会記念病院

言語聴覚学専攻

大阪府

野上病院

高石藤井病院

明生病院

医真会八尾総合病院

森之宮病院

明生病院

牧リハビリテーション病院

ベルピアノ病院

和歌山県

学校教育局学校人事課任用・免許班

貴志川リハビリテーション病院

紀和病院

京都府

京都市聴覚言語障害センター

消息不明者・異動届けについて

下記の方の連絡先が不明の為、郵送物等をお送りできない状態です。心当たりのある方は住所、連絡先、または勤務先をお知らせ下さい。

連絡先：事務委員 坪井 純子 junk_0t@yahoo.co.jp まで

岩岡 浩介	植田 浩次	大森 映里	岡本 和巳	小川 有美
亀岡 心平	岩本 菜津美	熊野 真弓	塩田 修平	島崎 寛将
杉山 佑也	立石 理江	津田 直輝	友政 元貴	中山 誉仁
野崎 健	橋角 良佑	濱砂 秀隆	尾藤 慈子	藤野 文崇
向井 幸	矢野 礼華	山口 延久	山越 力政	山崎 陽平
山之口 友樹	横山 朋実			

五十音順

住所・勤務先 変更された方へ

住所・勤務先変更されましたら、郵送物の宛先変更の手続きが必要なため、異動届けを提出して頂く必要がございます。下記の方法で御連絡ください。

- ①大学ホームページへ移動
- ②ホームページ右上 『卒業生の方へ』 をクリック
- ③『卒業生の方へ』 のページ下にある『同窓会 「河泉会」』 をクリック
- ④『入会届および住所変更など異動届のお願い』 に記載されている方法をご参照の上、メールアドレスまでご連絡ください。

河泉会の皆様へ

河泉会では年2回（1月・7月）広報誌を発行しています。広報誌に掲載する記事を会員の皆様から受け付けています。内容・字数には制限はありませんが、主に下記の内容を考えています。河泉会活動の活性化のためにも振るって投稿して下さい。

- ・ 学術的な内容
- ・ 紀行文
- ・ 河泉会活動に対する提言または意見
- ・ 勉強会案内
- ・ 医療に関するトピックス

《 連絡先 》

福本 竜太郎（医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課）

原稿の送信方法は福本まで直接メールをお願いします

連絡先：simpledeiika@gmail.com

河泉会ブログ案内

勉強会の案内や卒業生が企画する勉強会・定期的な理事会などブログでも更新していきたいと思います。

河泉会 ウェブリブログ×

検索

<http://41413452.at.webry.info/>

携帯電話では右のQRコードも使用可能です。



住所・勤務先 変更された方へ

住所・勤務先変更されましたら、郵送物の宛先変更の手続きが必要なため、異動届けを提出して頂く必要がございます。下記の方法で御連絡ください。

- ①大学ホームページへ移動
- ②ホームページ右上『卒業生の方へ』をクリック
- ③『卒業生の方へ』のページ下にある『同窓会「河泉会」』をクリック
- ④『入会届および住所変更など異動届のお願い』に記載されている方法をご参照の上、メールアドレスまでご連絡ください。

編集委員

新立 勇一（理学療法学科9期卒）

本道 大地（理学療法学専攻2期卒）

鶴井 明弘（理学療法学専攻4期卒）

福本 竜太郎（理学療法学専攻4期卒）

竹林 弘平（作業療法学専攻2期卒）

林 晃奈（言語聴覚学専攻4期卒）

発行責任者

河泉会会長：松田 洋平
（理学療法学科1期卒）